

● 会議会議録

令和 8年 3月28日 (土)

施設長	課長	リーダー
古久保	渡邊	吉田

記録者
渡邊

日時 令和8年3月28日 (土) 10時～11時45分

出席者 古久保施設長、利用者ご家族様 (●坂様、●下様)、地域代表 (中居様)
利用者代表 (●原様、安●様)、渡邊

内容

令和7年 地域連携推進会議

1. 自己紹介
 2. 趣旨説明
 3. 施設案内
 4. 施設概要 → 別紙資料にて概要説明
 5. 円野 稼働率推移
 6. 活動報告
 - ・令和7年度 イベントについて
 - ・日中活動について
 - ・外出支援について
 7. その他
 - (●坂様) ボランティアの募集はしていますか？人命を扱うので責任問題があることは承知していますが、利用者1人1人を知らないといけないことですね。夜勤者を3人→4人へすることは可能ですか？
→日中の人手が手薄になります。日本人支援員と外国人支援員で、できることの制約があるため、難しいです。
 - (●下様) 飯能靖和病院のリハビリ棟に癒し系のロボットがいるため、集団生活に活用してもいいのではないかと感じました。テレビばかり観るのはどうかと思います。職員数に対して利用者数が多いので、手が足りていない現状を知りました。ボランティア精神がなければいけないことです。
 - (●原様) 入所する前は施設の中を見ることがなかったので、イメージが湧かなかった。入所してみると生活習慣が安定する (リズムが整う) し、精神的にも安定する。
 - (安●様) 短期入所者がいると食事の時間がずれてしまう。
→介助者が多いため、食事介助を中断して誘導することが難しいためご理解をいただきたい。
- ・ベッドは定期点検をしているのですか
→故障した場合は修理依頼するが、不具合がなければ定期点検はしていない。
 - ・トイレ個室のテープの意味を説明 (便座着座時の転落防止)
 - ・季節により鳥や虫の鳴き声があり、自然が多くてよい
 - ・自宅に子供を連れて帰っても、親は体力が落ち子供は機能が低下してくるので、入浴するのも難しくなってきた。車から玄関までの移動も厳しい。
 - ・廊下や手すりの消毒は業者や専門の人が行っているのか？
→日中、夜間で職員が行っている。
 - ・医務室の静養室は、以前は感染者の隔離部屋として使用していたが、コロナ以降は各居室を隔離部屋として使用している。
 - ・1階、2階の利用者は介助量でフロアを分けたが、現在は重度化となり介助量は更に増え、1階2階の差が小さくなってきた。
 - ・日中、居室にいる人と食堂にいる人の違いは何か？
→10時の水分補給後、居室に戻り自分のことをしている。集団生活なので、体操の時間には食堂へ来ている。(生活のメリハリがあつていいですね)
 - ・食事は毎食、厨房で手作りのものを提供している。